

新生美術館 常任委員会追加資料

平成28年6月16日
文化振興課新生美術館整備室

1 設計についての関係者との協議経過

(平成28年1月18日以降)

- ・基本設計 平面スケッチを提示して意見を求める。

☐ 有識者、関係者

- 2月1日(月) 有識者(新生美術館基本計画検討委員会委員)
- 2月9日(火) 有識者(近江の仏教美術等魅力発信検討委員会委員)
- 2月15日(月) 有識者(新生美術館基本計画検討委員会委員)
関係者(同 専門部会委員)
- 2月22日(月) 有識者(美の滋賀アドバイザー)

☐ 文化庁協議(文化財部美術学芸課)

- 2月16日(火)
- 2月26日(金)
- 4月25日(月)

☐ 社寺関係者(滋賀県文化財保護連盟 会長・副会長等)

- 1月22日(金) 園城寺
- 1月29日(金) 石山寺
- 2月2日(火) 日吉大社
- 2月3日(水) 延暦寺

2 単価の上昇理由

(1) 市場単価の上昇

基本計画時(H25.12)の採用数値(H24年度平均)

モデル指数 103.5

消費税率 5%

プロポーザル時(H26.11)

モデル指数 119.5

消費税率 8%

基本設計時(H28.5)

モデル指数 117.8

消費税率 8%

(2) 公開承認施設に要する費用

ガス消火設備(基本計画では想定せず)

- ・既存館 約9,236万円、
- ・新館 約1億2970万円

3 コミッションワークに関する海外調査の概要

平成28年2月末より、近代美術館の現代美術担当の学芸員2名がヨーロッパでの調査を実施。コミッションワークの候補となる作家の大規模な個展が開かれている状況を中心に視察したもの。

作家との接触は行っていないが、今後の作家の選定にあたっての判断材料とするため、展示されている作品の状況と観客の反応等を調査した。

○調査期日：平成28年2月27日(土)～3月6日(日)

○出張者：県立近代美術館 学芸員(現代美術担当)2名

○調査先：オラファー・エリアソン個展(オーストリア)

イエッペ・ハイン個展(ドイツ)